

令和3年度
エビデンス集（データ編）

令和4(2022)年3月
横浜商科大学

データ作成に関する注意事項

以下の注意事項に従って作成してください。なお、個々の様式に注釈がある場合、この限りではありません。

- 1 原則として受審年度5月1日現在のデータを記載してください。前年度等指示がある場合も同様に、毎年5月1日時点のデータを記載してください。
- 2 小数点以下は、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位まで記載してください。
- 3 指定するデータ以外に、大学独自のデータを追加する場合は、コードを各基準の末尾に続けて記載し、タイトルも付けてください。
【例】基準5のデータを追加する場合...表5-6「タイトル」
- 4 該当しない項目がある場合、タイトルの横に「該当なし」と記載してください。また、目次にもその旨を記載してください。
- 5 データ内に該当しない箇所がある場合、「-」を記載してください。
- 6 様式が当てはまらない場合、大学の実態に合わせて作表し、備考欄や欄外に注釈を記載してください。
表は、わかりやすい形に加工することができます。また、既に作成しているデータがある場合、それに代えることもできます。
- 7 複数ページにわたる場合、タイトルは初ページ、注釈は終ページのみに残してください。
- 8 様式に付されている注釈は削除せず残してください。
- 9 MS明朝体を使用し、英数字のみCenturyを使用してください。
- 10 評価機構担当者が決定するまでの間、「データ編」に関する不明点がある場合は、hyoukakikou@jihee.or.jpまで問い合わせてください。
- 11 提出後にデータの変更があった場合、実地調査終了時までは機関長名で修正又は再提出することができます。
その後は、その都度評価機構担当者に問い合わせてください。
- 12 通信教育課程のみの大学及び大学院大学等についても、個々の様式に準じて記載してください。

目 次

【共通基礎】	認証評価共通基礎データ	1
【表F-1】	理事長名、学長名等	7
【表F-2】	附属校及び併設校、附属機関の概要	8
【表F-3】	外部評価の実施概要	9
【表2-1】	学部、学科別在籍者数（過去5年間）	10
【表2-3】	学部、学科別退学者数及び留年者数の推移（過去3年間）	12
【表2-4】	就職相談室等の状況	13
【表2-5】	就職の状況（過去3年間）	14
【表2-6】	卒業後の進路先の状況（前年度実績）	15
【表2-7】	大学独自の奨学金給付・貸与状況（授業料免除制度）（前年度実績）	16
【表2-8】	学生の課外活動への支援状況（前年度実績）	19
【表2-9】	学生相談室、保健室等の状況	20
【表2-10】	附属施設の概要（図書館除く）	21
【表2-11】	図書館の開館状況	22
【表3-1】	授業科目の概要	23
【表3-2】	成績評価基準	32
【表3-3】	修得単位状況（前年度実績）	33
【表3-4】	年間履修登録単位数の上限と進級、卒業（修了）要件（単位数）	35
【表4-1】	学部、学科の開設授業科目における専兼比率	36
【表4-2】	職員数と職員構成（正職員・嘱託・パート・派遣別、男女別、年齢別）	43
【表5-1】	財務情報の公表（前年度実績）	44
【表5-2】	事業活動収支計算書関係比率（法人全体のもの）	45
【表5-4】	貸借対照表関係比率（法人全体のもの）	46
【表5-5】	要積立額に対する金融資産の状況（法人全体のもの）（過去5年間）	47

◆認証評価共通基礎データ様式についての注意事項

- ① 「認証評価共通基礎データ」は、原則として受審年度の5月1日現在のデータとします。
本様式は、令和3年度申請用に作成していますので、令和3年5月1日が作成基準日となります。
- ② 本様式は様式1（組織・設備等）、様式2（学生）に分かれています。
それぞれについて確認あるいは作成してください。
- ③ 一部のデータは表中に値があれば、エクセル上で自動計算されます。
- ④ 各表において、該当がない場合は「-」（ハイフン）としてください。
- ⑤ 説明を付す必要があると思われるものについては、備考欄に記述してください。
- ⑥ 各表に該当しない欄や該当しない表がある場合でも、削除せず、全体に斜線を引くか、各セルに「-」（ハイフン）を記入するなどしてうめてください。

認証評価共通基礎データ様式【大学用】様式1(令和3年5月1日現在)

事 項		記 入 欄		備 考
大 学 の 名 称		横浜商科大学		
学 校 本 部 の 所 在 地		神奈川県横浜市鶴見区東寺尾4丁目11番1号		
学 士 課 程	学部・学科等の名称	開設年月日	所 在 地	備 考
	商学部 商学科昼間主コース 観光マネジメント学科昼間主コース 経営情報学科昼間主コース	1968年4月1日 2015年4月1日 1974年4月1日	神奈川県横浜市鶴見区東寺尾4丁目11番1号 神奈川県横浜市鶴見区東寺尾4丁目11番1号 神奈川県横浜市鶴見区東寺尾4丁目11番1号	
大 学 院 課 程	研究科・専攻等の名称	開設年月日	所 在 地	備 考
教 育 研 究 組 織	研究科・専攻等の名称	開設年月日	所 在 地	備 考
専 門 職 学 位 課 程	別科・専攻科・附置研究所等の名称	開設年月日	所 在 地	備 考
別 科 等	学生募集停止中の学部・研究科等	<input type="checkbox"/> □学部 <input type="checkbox"/> □学科(年度学生募集停止、在学生数 人)		

	学部・学科等の名称	専任教員等							非常勤教員	専任教員一人あたりの在籍学生数	備考				
		教授	准教授	講師	助教	計	基準数	うち教授数	助手						
学士課程	商学部商学科	7人	6人	5人	0人	18人	10人	5人	0人	44.9人					
	観光マネジメント学科	7	4	3	0	14	8	4	0	64人					
	経営情報学科	8	1	2	0	11	8	4	0	31.3					
	(大学全体の収容定員に応じた教員数)	—	—	—	—	—	15	8	—	—					
	計	22人	11人	10人	0人	43人	41人	13人	0人	64人	人				
教員組織 大学院課程	研究指導教員及び研究指導補助教員								非常勤教員	備考					
	研究科・専攻等の名称	研究指導教員	うち教授数	研究指導補助教員	計	研究指導教員基準数	うち教授数	研究指導補助教員基準数	基準数計						
		人	人	人	人	人	人	人	人						
		人	人	人	人	人	人	人	人						
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
専門職学位課程	専任教員								非常勤教員	備考					
	研究科・専攻等の名称	専任教員	うち教授数	うち実務家専任教員数	うちみなし専任教員数	基準数	うち教授数	うち実務家教員数	うちみなし教員数						
		人	人	人	人	人	人	人	人						
		人	人	人	人	人	人	人	人						
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
校地等	区分	基準面積		専用		共用	共用する他の学校等の専用		計	備考					
	校舎敷地面積	—		25,836.2 m ²		0 m ²	0 m ²		25,836.2 m ²						
	運動場用地	—		29,341.7		0	0		29,341.7						
	校地面積計	12,000.0 m ²		55,177.9		0	0		55,177.9						
	その他	—		496.5		0	0		496.5						
校舎等施設	区分	基準面積		専用		共用	共用する他の学校等の専用		計						
	校舎面積計	6,280.0 m ²		17,815.2 m ²		0 m ²	0 m ²		17,815.2 m ²						
	教員研究室	学部・研究科等の名称		室数											
	教室等施設	商業部	47室												
	区分	講義室		演習室		実験実習室		情報処理学習施設		語学学習施設					
	つるみキャンパス教室等施設	33室		8室		5室		0室		0室					

備 等	図書館等の名称	面積	閲覧座席数	
	図書館	1021.3 m ²	105 席	
図 書 館 ・ 図 書 資 料 等	図書館等の名称	図書[うち外国書]	学術雑誌[うち外国書]	
	図書館	181,870 [26,904] 冊	1,322 [37] 種	
		[]	[]	
		[]	[]	
計		181,870 [26,904]	1,322 [37]	4,067 [3,929] 種
体育館その他の施設		体育館面積		
つるみキャンパス		1,388.2 m ²		
みどりキャンパス				

[注]

- 1 学部・学科、大学院研究科・専攻、別科・専攻科、研究所等ごとに記載してください（通信教育課程を含む）。
- 2 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等を担当する独立の組織や、附置研究所、附属病院等がある場合には、「別科・専攻科等」の欄に記載してください。
- 3 所在地について、2以上の校地において行う場合で当該校地にキャンパス名称があれば、当該所在地の後に「○○キャンパス」と記載してください。
- 4 教員組織の欄には、教育研究組織の欄で記載した組織単位で専任教員等及び非常勤教員の数を記入してください。また、上記2に記載した、学部教育を担当する独立の組織がある場合には、組織名は、「学部・学科等の名称」の欄に「その他の組織等(○○)」と記載し、専任教員等及び非常勤教員の数を記載してください。なお、その場合は、「基準数(及び「教授数」)」及び「専任教員一人あたりの在籍学生数」の欄は「一」としてください。
- 5 専任教員数の記入に際しては、休職、サバティカル制度等により一時的に大学を離れている場合も専任教員に算入してください。ただし、大学設置基準第11条における「授業を担当しない教員」は含めないでください。
- 6 「非常勤教員」の欄には、客員教員や特任教員等で専任の教員は含みません。
- 7 他の学部・学科等に所属する専任の教員であって、当該学部・学科等の授業科目を担当する教員(兼担)は、「非常勤教員」の欄には含めないでください。また、「専任教員等」の各欄にも含めないでください。
- 8 専任教員、研究指導教員及び研究指導補助教員の基準数については、それぞれ以下に定める教員数を記載してください。
 - ・大学設置基準第13条別表第一及び別表第二(備考に規定する事項を含む。)
 - ・大学通信教育設置基準第9条別表第一(備考に規定する事項を含む。)
 - ・大学院設置基準第9条の規定に基づく「大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件」(平成11年文部省告示第175号)別表第一、別表第二及び別表第三(備考に規定する事項を含む。)
 - ・「専門職大学院に関し必要な事項について定める件」(平成15年文部科学省告示第53号)第1条及び第2条
- 9 「うち実務家専任教員数」「うちみなし専任教員数」の欄については、「専門職大学院に関し必要な事項について定める件」(平成15年文部科学省告示第53号)第2条に定める実務の経験及び高度の実務の能力を有する専任教員(実務家専任教員)、及び1年につき4単位以上の授業科目を担当し教育課程の編成その他専門職学位課程を置く組織の運営に責任を担う専任教員以外の者(みなし専任教員)の教員数を記入してください。

- 10 「学士課程」のうち、薬学関係（臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの）の学部・学科等については、「専任教員等」欄に記入した専任教員のうちの実務家教員の数を「備考欄」に記入してください。実務家教員中にみなし専任教員がいる場合は、さらにその内数を実務家教員の数に（ ）で添えて記入してください。
なお、ここにいう「実務家教員」及び「みなし専任教員」については、それぞれ「大学設置基準別表第一イ備考第九号の規定に基づき薬学関係（臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの）の学部に係る専任教員について定める件」（平成16年文部科学省告示第175号）第1項及び同第2項に定める教員を指します。
- 11 「専任教員1人あたりの在籍学生数」の欄は、様式2の在籍学生数／本表の専任教員数計により、算出してください。
- 12 「校舎敷地面積」、「運動場用地」の欄は、大学設置基準上算入できるものを含めてください。
- 13 寄宿舎その他大学の附属病院以外の附属施設（大学設置基準第39条第1項を参照）用地、附置研究所用地、駐車場、大学生協用地など大学設置基準上「校地」に算入できない面積は「校地等」の「その他」の欄に記入してください。
- 14 「校舎面積計」の欄は、学校基本調査の学校施設調査票（様式第20号）における学校建物の用途別面積の「校舎」の面積の合計としてください。
- 15 校地面積、校舎面積の「専用」の欄には、当該大学が専用で使用する面積を記入してください。「共用」の欄には、当該大学が他の学校等と共用する面積を記入してください。「共用する他の学校等の専用」の欄には、当該大学の敷地を共用する他の学校等が専用で使用する敷地面積を記入してください。
- 16 「基準面積」の欄は、大学設置基準第37条における「大学における校地」の面積（附属病院以外の附属施設用地及び寄宿舎の面積を除く。）または大学通信教育設置基準第10条の校舎等の施設の面積としてください。
- 17 「教員研究室」の欄は、専任教員数に算入していない教員の研究室は記入する必要はありません。なお、複数の助教等が共同して1室で執務する場合は、教員数を室数に換算してください。

認証評価共通基礎データ様式【大学用】様式2(令和3年5月1日現在)

学部名	学科名	項目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	入学定員に対する平均比率	備考
商 学 部	商 学 科	志願者数	363	491	717	831	600		
		合格者数	267	250	237	220	219		
		入学者数	186	201	211	206	201		
		入学定員	140	140	145	145	145	141%	
		入学定員充足率	133%	144%	146%	142%	139%		
		在籍学生数	695	714	740	777	809		
		収容定員	580	580	592	592	592		
		収容定員充足率	120%	123%	125%	131%	137%		
	観 光 マ ネ ジ メ ント 学	志願者数	147	146	229	244	118		
		合格者数	114	92	107	76	66		
		入学者数	92	77	83	62	54		
		入学定員	70	70	70	70	70	105%	
		入学定員充足率	131%	110%	119%	89%	77%		
		在籍学生数	238	300	320	305	282		
		収容定員	288	288	288	288	288		
		収容定員充足率	83%	104%	111%	106%	98%		
経 営 情 報 学 科	経 営 情 報 学 科	志願者数	139	199	220	199	336		
		合格者数	100	116	102	121	123		
		入学者数	90	94	75	73	107		
		入学定員	80	80	80	80	80	110%	
		入学定員充足率	113%	118%	94%	91%	134%		
		在籍学生数	247	269	289	314	344		
		収容定員	332	332	320	320	320		
		収容定員充足率	74%	81%	90%	98%	108%		
<hr/>									
学 部 合 計	学 部 合 計	志願者数	649	836	1,166	1,464	1,054		
		合格者数	481	458	446	417	408		
		入学者数	368	372	369	341	362		
		入学定員	290	290	295	295	295	124%	
		入学定員充足率	127%	128%	125%	116%	123%		
		在籍学生数	1,180	1,283	1,349	1,396	1,435		
		収容定員	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200		
		収容定員充足率	98%	107%	112%	116%	120%		

<編入学>

部	科	項目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	備考
商 学 部	商 学 科	入学者数（2年次）	-	-	-	-	-	
		入学定員（2年次）	-	-	-	-	-	
		入学者数（3年次）	9	5	8	2	1	
		入学定員（3年次）	0	0	0	0	0	
		入学者数（4年次）	-	-	-	-	-	
		入学定員（4年次）	-	-	-	-	-	
	観 光 マ ネ ジ メ ン ト 学 科	入学者数（2年次）	-	-	-	-	-	
		入学定員（2年次）	-	-	-	-	-	
		入学者数（3年次）	3	1	3	2	0	
		入学定員（3年次）	0	0	0	0	0	
		入学者数（4年次）	-	-	-	-	-	
		入学定員（4年次）	-	-	-	-	-	
	経 営 情 報 学 科	入学者数（2年次）	-	-	-	-	-	
		入学定員（2年次）	-	-	-	-	-	
		入学者数（3年次）	2	1	-	-	-	
		入学定員（3年次）	0	0	-	-	-	
		入学者数（4年次）	-	-	-	-	-	
		入学定員（4年次）	-	-	-	-	-	
学 部 合 計		入学者数（2年次）	0	0	0	0	0	
		入学定員（2年次）	0	0	0	0	0	
		入学者数（3年次）	14	7	11	4	1	
		入学定員（3年次）	0	0	0	0	0	
		入学者数（4年次）	0	0	0	0	0	
		入学定員（4年次）	0	0	0	0	0	

[注]

- 1 学生を募集している学部・学科（課程）、研究科・専攻、専攻科・別科等ごとに行を追加して作成してください。
ただし、学科等を追加する場合は、直下に追加しないと集計値がずれてしまうので、注意して下さい。
- 2 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記入してください。
- 3 学部、学科の改組等により、新旧の学部、学科が併存している場合には、新旧両方を併記し、「備考」に記載してください。
- 4 学部・学科・研究科・専攻等が完成年度に達していない場合、その旨を備考に記載してください。
- 5 募集定員が若干名の場合は、「0」と記載し、入学者数については実入学者数を記載してください。
- 6 入学定員充足率は、入学定員に対する入学者の割合、収容定員充足率は、収容定員に対する在籍学生数の割合としてください。
- 7 入学定員に対する平均比率は、過去5年分の入学定員に対する入学者の比率を平均したものが自動計算されます。
- 8 最新年度の秋入学については別途確認します。（最新年度の1年前の年度以前については秋入学も含めてください。なお、秋入学を含める場合は、秋学期開始日時点の情報をもとに作成してください。）
- 9 編入学の定員を設定している場合、上の表（<編入学>の表ではない方）の入学定員には、編入学の定員を加えないでください。

表F-1
理事長名、学長名等

理事長名	清水 雅彦		学長名	清水 雅彦
学部長名	商学部長	村林 裕		
研究科長名				
大学事務局長名	貢洞 玲子			

- ① 学部長、研究科長はすべての学部、研究科において記載すること。
- ② 大学事務局長の欄には、大学事務局長又は相当者を記載すること。

表F-2

附属校及び併設校、附属機関の概要

該当なし

名 称	開設年月日	所 在 地	機関の長
		〒	
		〒	
		〒	
		〒	
		〒	
		〒	

- ① 同一法人内の附属校（幼稚園、小・中学校、高等学校、短期大学等）及び併設校がある場合はすべて記載すること。
 ② 附属機関（附属病院、附属研究所、博物館等）がある場合はすべて記載すること。ただし、図書館は除くこと。

表F-3
外部評価の実施概要

評価機関名	評価時期（年　月）	機関別・プログラム別	備考
公益財団法人日本高等教育評価機構	2017/6/1	大学機関別認証評価	

- ① 認証評価を含め、JABEE（日本技術者教育認定機構）、ISO（環境、情報セキュリティ等）、その他第三者評価等の外部評価を受けた実績がある場合はすべて記載すること。
- ② 評価時期には、評価結果を受け取った時期を記載すること。また、進行中の場合も記載し、その旨を備考に記載すること。

表2-1
学部、学科別在籍者数（過去5年間）

学部	学科	平成29年度				平成30年度				令和元年度			
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数／人)	社会人 入学 学生数 (内数／人)	帰国 生徒数 (内数／人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数／人)	社会人 入学 学生数 (内数／人)	帰国 生徒数 (内数／人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数／人)	社会人 入学 学生数 (内数／人)	帰国 生徒数 (内数／人)
商学部	商学科	695	54	0	0	716	51	0	0	740	58	0	0
	観光マジック学科	238	17	0	0	300	23	0	0	317	22	0	0
	経営情報学科	247	16	0	0	269	16	0	0	289	15	0	0
	貿易・観光学科	64	8	0	0	10	1	0	0	3	0	0	0
商学部合計		1244	95	0	0	1295	91	0	0	1349	95	0	0

【学部合計】

商学部合計	1244	95	0	0	1295	91	0	0	1349	95	0	0
総合計	1244	95	0	0	1295	91	0	0	1349	95	0	0

* 次ページあり

学部	学科	令和2年度				令和3年度				備考
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数／人)	社会人 入学 学生数 (内数／人)	帰国 生徒数 (内数／人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数／人)	社会人 入学 学生数 (内数／人)	帰国 生徒数 (内数／人)	
商学部	商学科	777	61	0	0	809	48	0	0	
	観光マネジメント学科	304	23	0	0	282	17	0	0	
	経営情報学科	314	13	0	0	344	10	0	0	
	貿易・観光学科	1	0	0	0	0	0	0	0	
商学部合計		1396	97	0	0	1435	75	0	0	

【学部合計】

商学部合計	1396	97	0	0	1435	75	0	0	
総合計	1396	97	0	0	1435	75	0	0	

- ① 秋学期入学の場合は、別に記入欄を設けて記載すること。
- ② 社会人及び帰国生徒は入試形態による、留学生は在留資格「留学」を持つ外国人学生をいう。科目等履修生等は含めないこと。

表2-3

学部、学科別退学者数及び留年者数の推移（過去3年間）

【退学者】

学部	学科	平成30年度					令和元年度					令和2年度				
		1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
商学部	商学科	9	9	13	10	41	9	13	6	7	35	2	6	2	8	18
	貿易・観光学科	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経営情報学科	6	4	1	2	13	3	3	3	3	12	3	8	4	6	21
	観光マネジメント学科	2	5	4	5	16	0	5	3	3	11	0	1	3	3	7
商学部計		17	18	18	20	73	12	21	12	13	58	5	15	9	17	46
合 計		17	18	18	20	73	12	21	12	13	58	5	15	9	17	46

- ① 退学者数には、除籍者も含めること。
- ② 医、歯、薬、獣医学部（あるいは獣医（関係）学科をもつ学部）の場合には、6年次まで作成すること。
- ③ 毎年度3月31日現在の退学者数を記載すること。

【留年者】

学部	学科	令和元年度					令和2年度					令和3年度				
		1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
商学部	商学科	0	0	0	29	29	0	0	0	31	31	0	0	0	7	7
	貿易・観光学科	0	0	0	2	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	経営情報学科	0	0	0	20	20	0	0	0	29	29	0	0	0	6	6
	観光マネジメント学科	0	0	0	11	11	0	0	0	17	17	0	0	0	7	7
商学部計		0	0	0	62	62	0	0	0	78	78	0	0	0	20	20
合 計		0	0	0	62	62	0	0	0	78	78	0	0	0	20	20

- ① 留年者には、休学や留学によって進級が遅れた者は含めないこと（進級要件を設定していない大学で、2年次に留学もしくは休学した学生が、4年で卒業できず、留年となった場合は2年次、4年次のいずれの留年者数にも含めないこと）。

表2-4
就職相談室等の状況

名称	スタッフ数	開室日数 週当たり	開室時間	備 考
キャリアセンター	5	5	8:45 ~ 17:00	職員5名

- ① 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、おののおのの学部、キャンパスごとに記載すること。
- ② スタッフの種類（教員、職員等）を備考欄に記載すること。
- ③ 週当たりの開室日数については学期中の週当たりの実際開室日数を記載すること。
- ④ 開室時間については学期中の平日における開室時間を記載すること。

表2-5

就職の状況（過去3年間）

【学部】

学部	学科	平成30年度					令和元年度					令和2年度				
		卒業者数 (人)	就職希望者数	就職者数	就職率 (%)	求人社数	卒業者数 (人)	就職希望者数	就職者数	就職率 (%)	求人社数	卒業者数 (人)	就職希望者数	就職者数	就職率 (%)	求人社数
商学部	商学科	151	117	108	92.3%	14,039	139	119	117	98.3%	14,854	152	124	123	99.2%	14,810
	観光学 その他学科	70	60	55	91.7%		66	63	61	96.8%		52	47	46	97.9%	
	貿易観光学科	1	1	1	100.0%		2	1	1	100.0%		4	4	4	100.0%	
	経営情報学科	56	48	43	89.6%		38	32	32	100.0%		40	33	33	100.0%	
商学部計		278	226	207	91.6%	14,039	245	215	211	98.1%	14,854	248	208	206	99.0%	14,810
合 計		278	226	207	91.6%	14,039	245	215	211	98.1%	14,854	248	208	206	99.0%	14,810

【研究科】

研究科	専攻	平成30年度					令和元年度					令和2年度				
		修了者数 (人)	就職希望者数	就職者数	就職率 (%)	求人社数	修了者数 (人)	就職希望者数	就職者数	就職率 (%)	求人社数	修了者数 (人)	就職希望者数	就職者数	就職率 (%)	求人社数
合 計																

① 就職率は就職希望者に対し、実際に就職した就職者の割合を記載すること。

② 学部、研究科について記載すること（通信教育は記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。

表2-6
卒業後の進路先の状況（前年度実績）

	商学部		学部		研究科（修士課程）		研究科（博士課程）		研究科（修士課程）		研究科（博士課程）	
	人数(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
就職	農業、林業	0	0.0%									
	漁業	0	0.0%									
	鉱業、探石業、砂利採取業	0	0.0%									
	建設業	16	5.8%									
	製造業	18	6.5%									
	電気・ガス・熱供給・水道業	2	0.7%									
	情報通信業	13	4.7%									
	運輸業、郵便業	19	6.8%									
	卸売・小売業	60	21.6%									
	金融・保険業	6	2.2%									
	不動産業、物品販賣業	10	3.6%									
	学術研究、専門・技術サービス業	20	7.2%									
	宿泊業、飲食サービス業	10	3.6%									
	生活関連サービス業、娯楽業	6	2.2%									
	教育、学習支援業	2	0.7%									
	医療、福祉	8	2.9%									
	複合サービス事業	1	0.4%									
	その他サービス業	13	4.7%									
	公務	2	0.7%									
	上記以外	0	0.0%									
	就職者合計	206	74.1%									
進学	他の大学											
	他の高等教育機関											
	自大学院											
	他大学院	2	0.7%									
	進学者合計	2	0.7%									
その他	無業者・未定者	70	25.2%									
	卒業者・修了者合計	278	100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%	

- ① 「人数」欄は、学部、研究科ごとの進路先への人数を記載すること。
- ② 各学部、研究科の卒業者、修了者の合計に対する各進路先の人数をパーセンテージで算出し、記載すること。
- ③ 就職の項目にある「上記以外」の例：NGO団体、国際機関など。
- ④ 就職しつつ進学した場合は、先に決定したほうに記載すること。
- ⑤ 学部、研究科について記載すること（通信教育は記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。

表2-7

大学独自の奨学金給付・貸与状況（授業料免除制度）（前年度実績）

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数(a)	在籍学生総数(b)	在籍学生総数に対する比率 a / b * 100	月額支給総額(c)	1件あたりの月額支給額 c / a	備考 (授業料免除制度がある場合は、その基準を記載すること。)
横浜商科大学特待生	学内	給付	9	1,396	0.6	525,000	58,333	2年次生以上の学生であって、前年度において履修登録ができる上限単位の80%以上を修得し、そのうちA+及びAの単位数合計が75%以上を占める者の内、各学年各学科GPAが最も高い者。
資格取得特待生	学内	給付	2	1,396	0.1	116,667	58,333	本学入学後に日本商工会議所主催簿記検定試験1級を取得している者、又は税理士試験科目合格している者。
資格取得奨励奨学金	学内	給付	18	1,396	1.3	75,000	4,167	本学で定める所定の資格試験に合格した者。
留学生減免	学内	給付	73	97	75.3	643,250	8,812	入学時に私費外国人留学生として入学した者。 経済的に修学困難な私費外国人留学生のうち、入学した学期の翌学期以降、当該学期の直前の学期の成績評価がGPA2.5以上であった者。 ※「私費外国人留学生」とは、横浜商科大学に入学した留学生のうち「留学」の在留資格を有する者をいう。

入学金給付	学内	給付	41	342	12.0	962,500	23,476	<p>入学者に対する奨励金に該当する者。</p> <p>(1) 指定校特別選抜者入試及び特別選抜者入試（卒業生在勤高等学校等）の合格者のうち評定平均値が4.3以上の者</p> <p>(2) 特別選抜者入試（横浜商科大学高等学校）の合格者のうち評定平均値が4.0以上の者</p> <p>(3) 入学時までに、次に掲げる全国商業高等学校協会主催の検定試験中3種目以上に合格している者</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 簿記実務検定試験1級 イ 商業経済検定試験1級 ウ 会計実務検定試験（財務会計・財務諸表分析・管理会計のうち2科目以上合格） エ 珠算・電卓実務検定試験1級（そろばん） オ 珠算・電卓実務検定試験1級（電卓） カ ビジネス文書実務検定試験1級 キ 情報処理検定試験1級（プログラミング部門） ク 情報処理検定試験1級（ビジネス情報部門） ケ 英語検定試験1級 <p>(4) 留学生指定校入試の合格者</p> <p>(5) 海外協定校から受験した編入学試験の合格者のうち、日本国 政府文士協会・国際文法学会</p>
-------	----	----	----	-----	------	---------	--------	--

資格取得奨学生 2級	学内	給付	142	1396	10.2	7,420,833	52,259	本字への入字時までに以下のいずれかに該当する者。 (1) 日本商工会議所主催の簿記検定試験 2級合格 (2) 日本漢字能力検定協会主催の日本漢字能力検定試験 2級以上合格 (3) 日本英語検定協会主催の実用英語技能検定試験 2級以上合格 (4) 一般入試及び大学入試センター試験利用選抜入試において、成績上位10%以内の者

- ① 前年度実績をもとに記載すること。
- ② 在籍学生総数は前年度全体の学生数で、卒業生を含んだ人数（3月31日現在）を記載すること。
- ③ 奨学金の名称の欄は、種類別等のタイトルごとによつて記載すること。
- ④ 学部学生、大学院学生、新入生、留学生等に限定した奨学金等については、「在籍学生総数」欄には学部学生、大学院学生、新入生、留学生等の総数のみ記載すること。
- ⑤ 留学生や特別な支援が必要な学生に対する奨学金、授業料免除等がある場合は、記載すること。
- ⑥ 授業料免除制度がある場合は、その基準を備考に記載すること。
- ⑦ 学部・大学院共通、学部対象、大学院対象など、大きな区分で記載すること。
- ⑧ 年次支給の場合も、月額支給額を算出して記載すること。
- ⑨ 一つの奨学金等に複数の種類や実施方法がある場合、種類や方法別にすべて記載すること。

表2-8
学生の課外活動への支援状況（前年度実績）

	活動資金支援			その他（資金支援以外の支援策等）	
	件数	金額	1件あたりの金額	件数	支援の方法を具体的に記載
サークル活動	21	5,988,866	285184.1	—	—
ボランティア活動	—	—	—	—	—
起業活動	—	—	—	—	—

表2-9

学生相談室、保健室等の状況

名称	スタッフ数	開室日数 週当たり	開室時間	備 考
学生相談室	2	5	10:00 ~ 17:00	臨床心理士（2）1日当たりの勤務者は1名
保健室	2	5.5	8:45 ~ 17:00	保健師（1）看護師（1）1日あたりの勤務者は1~2名

- ① 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、おののの学部、キャンパスごとに記載すること。
- ② スタッフの種類（医師、資格を持ったカウンセラー、教員、職員等）を備考欄に記載すること。
- ③ 週当たりの開室日数については学期中の週当たりの実際開室日数を記載すること。
- ④ 開室時間については学期中の平日における開館時間を記載すること。

表2-10
附属施設の概要（図書館除く　該当なし）

名称	面積の合計 (m ²)	専用・共用 の別	収容人員（総数） 該当する場合のみ記載	開館時間等 該当する場合のみ記載	スタッフ数 該当する場合のみ記載	主な用途
				: ~ :		

① 大学設置基準第39条に基づき、学部・学科の教育研究に必要な施設を記入すること。

表2-11
図書館の開館状況

図書館の名称	スタッフ数	開館日数 週当たり	開館時間	備 考
横浜商科大学図書館	7	5	9:00 ~ 17:00	新型コロナウイルス感染防止 のため開館時間を短縮してい る 正職員 3名 非常勤職員 1名 アルバイト職員 3名(内1名は

- ① 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、おののの学部、キャンパスごとに記載すること。
- ② スタッフの種類（教員、職員等）を備考欄に記載すること。
- ③ 週当たりの開館日数については学期中の週当たりの実際開館日数を記載すること。
- ④ 開館時間については学期中の平日における開館時間を記載すること。

表3-1

授業科目の概要

授業科目の概要	授業科目の名称				配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
						必修	選択必修	選択	教授	准教授	講師	助教		
						留学生対象								
商学部	社会力基礎科目	社会力演習1	1	2					3	4	5			
		社会力演習2	1	2					3	4	5			
		ICTリテラシー1	1	2						2	3			
		ICTリテラシー2	1	2						2	3			
		キャリアデザイン1	2	2					1	1				
		キャリアデザイン2	2	2					1	1				
		キャリアデザイン3A	3		2				6					
		キャリアデザイン3B	3		2				6					
		キャリアデザイン3C	3		2									留学生対象
		キャリアデザイン4A	3		2									
		キャリアデザイン4B	3		2									
		キャリアデザイン4C	3		2									留学生対象
		English Conversation1	1	2						4	10			
		English Conversation2	1	2						4	10			
		English Conversation3	2	2							7			
		English Conversation4	2	2							7			
	総合基礎科目	文学	1			2	2							
		世界史	1			2	2							
		日本史	1			2								
		倫理学	1			2	2							
		哲学	1			2	2							
		心理学	1			2			2	2				
		文化人類学	1			2	2							
		社会学	1			2	2							
		日本国憲法	1			2				2				
		社会心理学	1			2				2				
		環境科学	1			2			4					
		コンピュータ活用1	1			1								
		コンピュータ活用2	1			1								
		スポーツ演習	1			2				4				スポーツマネジメントコース必修

	健康科学	1			2							
	現代社会の諸問題A	1			1							高大連携科目
	現代社会の諸問題B	1			1							高大連携科目
	中国語会話1	1			2							
	中国語会話2	1			2							
	中国語会話3	1			2							
	中国語会話4	1			2							
	総合日本語1	1	2									留学生対象
	総合日本語2	1	2									留学生対象
	総合日本語3	2	2									留学生対象
	総合日本語4	2	2									留学生対象
	国際理解A	1			2							
	国際理解B	1			2							
	国際理解C	1			2							
	国際理解D	1			2							
	特別講義A1	1			2			1				
	海外から見た日本文化理解と英語コミュニケーション	1			2							
	特別講義A3	1			2							
	特別講義A4	1			2							
学部基礎科目	ゼミナール1	2	2		18	8	6					
	ゼミナール2	2	2		18	9	7					
	ゼミナール3	3	2		16	7	4					
	ゼミナール4	3	2		17	6	4					
	ゼミナール5	4	2		13	5	1					
	ゼミナール6	4	2		14	5	1					
	会計基礎	1	2		2		3					
	経済学基礎	1	2		1	3						
	商学基礎	1	2			1						
	労働法	1			2							
学部専門科目	社会保障論	1			2							
	知的財産権法	2			2							
	統計学	2			2	3						
	マーケティング1	1			2		6					
	経営学1	1			2	4						
	経営学2	2			2	3						
	会計学1	1			2	1		2				
	会計学2	2			2	2						
	民法1	1			2		2					
	商取引法	2			2							
	ミクロ経済学	2			2		2					
	マクロ経済学	2			2		2					
	会社法1	2			2		1					
	データサイエンス入門	1			2	2						

		データサイエンスとビジネス データ・ビジュアライゼーション	2			2		1		
		ボランティア活動演習	1			2				
		NPOインターンシップ【短期】	1			2	1			
		NPOインターンシップ【長期】	1			2	1			
		企業インターンシップA	2			2	1	1		
		企業インターンシップB	2			2	1			
		英文法基礎	1			2			2	
		ビジネス英語初級	1			4			1	
		ビジネス英語中級	1			2			1	
		異文化理解と実践英語	1			2				
		English Conversation5	3			2			8	
		English Conversation6	3			2			8	
		応用日本語1	1	2		2				
		応用日本語2	1	2		2				
		応用日本語3	2	2		2	1			
		応用日本語4	2	2		2	1			
		卒業論文	4			2				
		横浜企業家研究	1			2	1			
		地域課題研究	2			2			1	
		特別講義A5	1			2				
		特別講義A6	1			2				
		特別講義A7	1			2				
		特別講義A8	1			2				
商 学 科	学 科 基 本 科 目	初級簿記1	1			2	2			
		初級簿記2	1			2	2			
		中級簿記	1			4				
		上級簿記	1			4				
		流通論	2			2				
		ロジスティクス論	2			2	2			
		工業簿記	2			2				
		管理会計論	2			2				
		ビジネスとAI	1			2	1	1		情報・スポーツマネジメントコース【共通】
		情報社会の倫理	1			2	2			情報・スポーツマネジメントコース【共通】
		商品企画とeコマース	1			2		2		情報・スポーツマネジメントコース【共通】
		アプリ制作	1			2		1		情報・スポーツマネジメントコース【共通】
		マーケティング2	2			2		2		情報・スポーツマネジメントコース【共通】
		消費者行動論	2			2		4		情報・スポーツマネジメントコース【共通】
		マーケティングリサーチ	2			2		2		情報・スポーツマネジメントコース【共通】
	学 科 專 門 科 目	国際物流論	2			2	2			
		保険論	2			2				
		財務諸表論	2			2		1		
		財務諸表分析	2			2		1		
		会計監査論	2			2	2			

	税務会計	2			2				
	英文会計	2			2			1	
	経済史	2			2				
	民法2	2			2		1		
	会社法2	2			2		1		
	租税法1	2			2	1			
	租税法2	2			2	1			
	経済政策	3			2		2		
	金融論	3			2	2			
	国際経済学	3			2				
	特別講義C1	1			2				
	特別講義C2	1			2				
	特別講義C3	1			2				
	特別講義C4	1			2				
[共通]	グローバルマーケティング	2			2	1			情報マネジメントコース [共通]
	デジタルマーケティング	2			2	1			情報マネジメントコース [共通]
	ソーシャルメディアマーケティング	2			2	1			情報マネジメントコース [共通]
	ブランドマネジメント	2			2	1			情報マネジメントコース [共通]
	広告論	2			2	2			情報マネジメントコース [共通]
	商品開発論	2			2	1			情報マネジメントコース [共通]
	インターネットプロモーション演習	2			2		1		情報マネジメントコース [共通]
	モバイルアプリ開発の基礎	2			2			1	情報マネジメントコース [共通]
	デザインマネジメント入門	2			2				情報マネジメントコース [共通]
	商業施設デザイン	2			2				情報マネジメントコース [共通]
	グラフィック&プロダクトデザイン	2			2				情報マネジメントコース [共通]
	経営管理論	2			2	2			情報マネジメントコース [共通]
	人的資源管理論	2			2	2			情報マネジメントコース [共通]
	モバイルアプリ開発演習	3			2			1	情報マネジメントコース [共通]
	AIアプリケーションの開発	3			2	1			情報マネジメントコース [共通]
	ビッグデータ解析	3			2	1			情報マネジメントコース [共通]
	グローバルビジネス論	3			2	2			情報マネジメントコース [共通]
	中小企業論	3			2				情報マネジメントコース [共通]
	ユニバーサルデザイン	3			2				情報マネジメントコース [共通]
	戦略的経営論	2			2		2		情報マネジメントコース/スポーツマネジメントコース [共通]
	経営組織論	2			2				情報マネジメントコース/スポーツマネジメントコース [共通]
学科自由選択科目	職業指導1	3			2				
	職業指導2	3			2				
	特別講義C5	1			2				
	特別講義C6	1			2				
	特別講義C7	1			2				
	特別講義C8	1			2				
[共通]	会社運営の基礎	1			2		2		情報マネジメントコース [共通]
	会社運営の実践1	2			4		1		情報マネジメントコース [共通]
	会社運営の実践2	2			4		1		情報マネジメントコース [共通]

			Ⅱ	ビジネスプラン作成の基礎 ビジネスプランニング演習	1 2			2 4	1 1			観光マネジメント学科/情報マネジメントコース【共通】 観光マネジメント学科【必選】
観光マネジメント学科	学科基本科目	観光学	1	2				1				
		観光マネジメント	1	2				1				
		横浜の観光計画と課題	1				2		1			
		横浜リサーチツアーデザイン	1				2		1			
		観光情報の作成と発信	1				2		1			
		観光ビジネスイニシアチブ	1				2			2		
		グローバル時代の観光市場	2	2					1			
		ホスピタリティ・マーケティング	2	2				1				
		宿泊ビジネス基礎	2				2					
		旅行ビジネス基礎	2				2		1			
		観光交通ビジネス基礎	2				2					
		フードビジネス基礎	2				2					
	学科専門科目	観光資源論	2				2	1				
		観光文化論	2				2	1				
		観光行動論	2				2					
		観光産業の異文化マネジメント	2				2					
		観光産業のリスクマネジメント	2				2	1				
		持続可能な観光政策	2				2	1				
		コンテンツツーリズム	2				2	1				
		ホテルマネジメント	2				2					
		料飲店のマネジメント	2				2					
		MICEビジネス	2				2	2	1			
		イベントビジネス	2				2					
		航空サービスと空港のマネジメント	2				2					
		レジャー施設のマネジメント	2				2					
		観光まちづくり	2				2					
		観光地のプランディング	2				2					
		コミュニティデザイン	2				2					
		外国人観光客がわかる日本語表現	2				2	1				
		横浜中華街の世界	2				2	1				
		横浜・野毛の商いと文化	2				2	1				
		鶴見観光まちづくりの実践	2				2	1				
		日本の古美術と伝統行事	2				2	1				
		観光実務演習（エアラインの経営）	2				2					
		観光実務演習（カフェの経営1）	2				4					
		観光実務演習（カフェの経営2）	2				4					
		観光商品企画演習（宿泊業と旅行業）	3				2					
		観光商品企画演習（旅行業）	3				2					
		観光地企画演習（国内と海外）	3				2					
		観光地企画演習（海外）	3				2					
		特別講義T1	1				2	1				
		特別講義T2	1				2					

		特別講義T3	1			2				
		特別講義T4	1			2				
	学科自由選択科目 <small>一括選択</small>	特別講義T5	1			2				
		特別講義T6	1			2				
	学科基本科目 <small>「共通」</small>	特別講義T7	1			2				
		特別講義T8	1			2				
	経営情報学科（情報マネジメントコース）	ビジネスプラン作成の基礎	1			2	1			情報マネジメントコース [共通]
		ビジネスプランニング演習	2			4	1			商学科 [共通]
	学科基本科目 <small>「共通」</small>	ビジネスとAI	1	2		1		1		スポーツマネジメントコース [共通]
		情報社会の倫理	1	2		2				スポーツマネジメントコース [共通]
		インターネットビジネス	1	2		1	1			スポーツマネジメントコース [共通]
		情報セキュリティ	1	2		2				スポーツマネジメントコース [共通]
		商品企画とeコマース	1			2		2		スポーツマネジメントコース [共通]
		アプリ制作	1			2		1		スポーツマネジメントコース [共通]
		戦略的経営論	2			2		2		スポーツマネジメントコース [共通]
		経営組織論	2			2				スポーツマネジメントコース [共通]
		マーケティング2	2			2		4		スポーツマネジメントコース [共通]
		消費者行動論	2			2		2		スポーツマネジメントコース [共通]
		マーケティングリサーチ	2			2		2		スポーツマネジメントコース [共通]
		地域とスポーツ	1			2	1			スポーツマネジメントコース [共通]
		倫理社会学1	1			2	2			スポーツマネジメントコース [共通]
		ユニバーサルデザイン（スポーツ）入門	1			2		1		スポーツマネジメントコース [共通]
		スポーツビジネス	1			2	2			スポーツマネジメントコース [共通]
		倫理社会学2	1			2	1			スポーツマネジメントコース [共通]
		スポーツと経営	2			2	2			スポーツマネジメントコース [共通]
		心理学（スポーツ）	2			2			2	スポーツマネジメントコース [共通]
		生理学概論	2			2				スポーツマネジメントコース [共通]
		チームマネジメント（コーチング）	3			2				スポーツマネジメントコース [共通]
	学科専門科目 <small>「共通」</small>	インターネットプロモーション演習	2			2		1		商学科 [共通]
		モバイルアプリ開発の基礎	2			2		1		商学科 [共通]
		モバイルアプリ開発演習	3			2		1		商学科 [共通]
		AIアプリケーションの開発	3			2	1			商学科 [共通]
		ビッグデータ解析	3			2	1			商学科 [共通]
		経営管理論	2			2	2			商学科 [共通]
		人的資源管理論	2			2	2			商学科 [共通]
		グローバルビジネス論	3			2	2			商学科 [共通]
		中小企業論	3			2				商学科 [共通]
		グローバルマーケティング	2			2	1			商学科 [共通]
		デジタルマーケティング	2			2	1			商学科 [共通]
		ソーシャルメディアマーケティング	2			2	1			商学科 [共通]
		ブランドマネジメント	2			2	1			商学科 [共通]
		広告論	2			2	2			商学科 [共通]
		商品開発論	2			2	1			商学科 [共通]
		デザインマネジメント入門	2			2				商学科 [共通]

		商業施設デザイン	2			2				商学科 [共通]
		グラフィック&プロダクトデザイン	2			2				商学科 [共通]
		ユニバーサルデザイン	3			2				商学科 [共通]
		特別講義M1	1			2				スポーツマネジメントコース [共通]
		特別講義M2	1			2				スポーツマネジメントコース [共通]
		特別講義M3	1			2				スポーツマネジメントコース [共通]
		特別講義M4	1			2				スポーツマネジメントコース [共通]
	学科自由選択科目 【共通】	会社運営の基礎	1			2		2		商学科 [共通]
		会社運営の実践1	2			4		1		商学科 [共通]
		会社運営の実践2	2			4		1		商学科 [共通]
		ビジネスプラン作成の基礎	1			2	1			[共通] 観光マネジメント学科
		特別講義M5	1			2				[共通] スポーツマネジメントコース
		特別講義M6	1			2				[共通] スポーツマネジメントコース
		特別講義M7	1			2				[共通] スポーツマネジメントコース
		特別講義M8	1			2				[共通] スポーツマネジメントコース
		地域とスポーツ	1	2			1			情報マネジメントコース [共通]
経営情報学科 (スポーツマネジメントコース)	学科基本科目 【共通】	倫理社会学1	1	2			2			情報マネジメントコース [共通]
		ユニバーサルデザイン(スポーツ)入門	1			2		1		情報マネジメントコース [共通]
		スポーツビジネス	1			2	2			情報マネジメントコース [共通]
		倫理社会学2	1			2	1			情報マネジメントコース [共通]
		スポーツと経営	2			2	2			情報マネジメントコース [共通]
		心理学(スポーツ)	2			2			2	情報マネジメントコース [共通]
		生理学概論	2			2				情報マネジメントコース [共通]
		チームマネジメント(コーチング)	3			2				情報マネジメントコース [共通]
		ビジネスとAI	1			2	1		1	情報マネジメントコース [共通]
		インターネットビジネス	1			2	1	1		情報マネジメントコース [共通]
		情報社会の倫理	1			2	2			情報マネジメントコース [共通]
		情報セキュリティ	1			2	2			情報マネジメントコース [共通]
		商品企画とeコマース	1			2			2	情報マネジメントコース [共通]
		アプリ制作	1			2			1	情報マネジメントコース [共通]
		戦略的経営論	2			2				情報マネジメントコース [共通]
		経営組織論	2			2				情報マネジメントコース [共通]
		マーケティング2	2			2			4	情報マネジメントコース [共通]
		消費者行動論	2			2			2	情報マネジメントコース [共通]
		マーケティングリサーチ	2			2			2	情報マネジメントコース [共通]
	学科専門科目	スポーツ企業経営	2			2	1			
		スポーツマーケティング	3			2	1			
		スポーツ法務	3			2				
		スポーツビジネスとファイナンス	3			2				
		スポーツとまちづくり	2			2	1			
		スポーツツーリズム	2			2	1			
		地域スポーツイベント	2			2	1			
		横浜のイベント研究	3			2				
		横浜のプロスポーツビジネス	3			2				

		ユニバーサルデザイン（スポーツ）企画	2			2		1			
		ユニバーサルデザイン（スポーツ）演習	3			2					
		ライフステージ論	2			2					
		バイオメカニクス	2			2			1		
		健康づくりのための栄養学	2			2					
		医学概論	3			2					
	【共通】	特別講義M1	1			2					[情報マネジメントコース(共通)]
		特別講義M2	1			2					[情報マネジメントコース(共通)]
		特別講義M3	1			2					[情報マネジメントコース(共通)]
		特別講義M4	1			2					[情報マネジメントコース(共通)]
	学科自由選択科目	健康運動演習（エアロビクス）	2			2			1		
		健康運動演習（水泳）	2			2					
		健康運動演習（レジスタンス運動）	2			2			1		
		健康運動演習（ウォーキング・ジョギング）	2			2		1			
		体力測定評価法	3			2					
		トレーニング論	3			2					
		特別講義M5	1			2					[共通]情報マネジメントコース
		特別講義M6	1			2					[共通]情報マネジメントコース
		特別講義M7	1			2					[共通]情報マネジメントコース
		特別講義M8	1			2					[共通]情報マネジメントコース
教職に関する科目	教科及び教科の指導法に関する科目	社会学	1			2	2				
		商学基礎	1	2					1		
		経済学基礎	1	2			1	3			
		マーケティング1	1			2		6			
		会計学1	1			2	1		2		
		経営学1	1			2	4				
		民法1	1			2		2			
		ビジネスとAI	1			2	1		1		
		初級簿記1	1			2	2				
		初級簿記2	1			2	2				
	二年次以上	マクロ経済学	2			2			2		
		ミクロ経済学	2			2			2		
		会計学2	2			2	2				
		経営学2	2			2	3				
		会社法1	2			2			1		
		商取引法	2			2					
		マーケティング2	2			2		4			
		工業簿記	2			2					
		会計監査論	2			2	2				
		会社法2	2			2		1			
	二年次以上	経営管理論	2			2	2				
		経営組織論	2			2					
		財務諸表論	2			2			1		
		財務諸表分析	2			2			1		

	商品開発論	2			2	1				
	人的資源管理論	2			2	2				
	租税法1	2			2	1				
	租税法2	2			2	1				
	税務会計	2			2					
	戦略的経営論	2			2		2			
	保険論	2			2					
	民法2	2			2		1			
三年次以上	金融論	3			2	2				
	国際経済学	3			2					
	中小企業論	3			2					
	職業指導1	3	2							
	職業指導2	3	2							
教科名 教科の数	商業科教育法	3			4					
	教育の思想・歴史及び教育課程	2	2			1				
教育の基礎的理解に 関する科 目	教師論	2	2			1				
	教育の行政及び学校経営	2	2							
	教育心理学	2	2					1		
	特別支援教育	2	2							
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	2			1				
教科名 教科の数	教育方法論	2	2							
	生徒・進路指導の理論と方法	2	2			1				
	教育相談	2	2							
	教育実習講義	3	3							
	教育実習	4								
教科名 教科の数	教職実践演習	4	2			1		1		
	道徳教育の研究	2	2							
	青年心理学	2	2							

- ① 学則に掲載している科目を記載すること。
- ② 学則に掲載している科目で近年開講していない科目がある場合も記載し、その旨を備考欄に記載すること。
- ③ 「配当年次」欄には、当該科目を1年次～4年次まで毎年度配当する場合は「1・2・3・4」と記載すること。年次をまたがって授業を行う場合は「○～○」（例えば、3年次～4年次の2年間を通して開講する場合は「3～4」）と記載すること。また、隔年開講の場合は、備考欄に「隔年開講」を記載すること。
- ④ 「専任教員配置」欄には、授業科目ごとに、当該授業科目を担当する専任教員の数について、1年間の延べ開講数を問わず実人数を記載すること。同一の授業科目について同一の職位の教員が複数担当する場合（同一の授業科目について、複数の教員が分担するオムニバス方式による場合や複数教員が共同で担当する場合等）には、その合計人数を記載すること（兼任教員を含む）。兼任教員のみが担当する授業科目は空欄となる。
- ⑤ 複数の学科にまたがる科目がある場合は、それらの科目を記載する共通の欄を作成すること。
- ⑥ 導入教育科目やキャリア科目などの全学共通科目については記載する欄を作成すること。
- ⑦ 学部・学科の改組等により、新旧のカリキュラムが併存している場合はすべて記載し、備考欄にはカリキュラムの改訂年度を記載すること。
- ⑧ 完成年度を経ていない学部・学科について、開講予定も含んだ全開講科目を記載すること。
- ⑨ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。
大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読み替え、実情に応じて記載すること。

表3-2
成績評価基準

学部

点数区分	評価の表示方法(a)	評価の表示方法(b)	合否
100~90 点	A+	秀	合格
89~80 点	A	優	
79~70 点	B	良	
69~60 点	C	可	
59~ 0 点	F	不可	不合格
出席不良、受験放棄等	W	評価不能	

研究科

点数区分	評価の表示方法(a)	評価の表示方法(b)	合否
~ 点	S	秀	合格
~ 点	A	優	
~ 点	B	良	
~ 点	C	可	
~ 点	D	不可	不合格
	E	定期試験放棄で不可	
	F	出席不良で不可	

- ① 評価の表示方法で「S」または、「秀」がない場合は省略すること。
- ② 評価の表示方法(a)または(b)が該当しない場合は省略すること。
- ③ 上に示した表が大学の実態に当てはまらない場合は、大学の実態に合わせた独自の表を作成すること。

表3-4

年間履修登録単位数の上限と進級、卒業（修了）要件（単位数）

	学部・学科 年 次	商学部			
		商学科	観光マネジメント学科	経営情報学科	貿易・観光学科
年間履修登録単位数の上限	1年次	40	40	40	40
	2年次	40	40	40	40
	3年次	40	40	40	40
	4年次	48	40	40	48
進級の要件(単位数)	1年次	—	—	—	—
	2年次	—	—	—	—
	3年次	—	—	—	—
卒業の要件(単位数)		124	124	124	124

- ① 医、歯、薬、獣医学系あるいは獣医（関係）学科をもつ学部の場合には、年間履修登録単位数の上限を6年次まで、進級の要件（単位数）を5年次まで作成すること。
- ② 単位数以外の進級要件がある場合には、その旨を欄外に記載すること。
- ③ 上に示した表が大学の実態に当てはまらない場合は、大学の実態に合わせた独自の表を作成すること。
- ④ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読み替えて記載すること。

表4-1

学部、学科の開設授業科目における専兼比率

学部・学科	成績科目分類	共通		必修科目	全開設授業科目	
商学部	学部共通 社会力基礎科目 (2020年度以降入学生)	学科共通 (商学科/観光マネジメント学科/経営情報学科(情報マネジメントコース/スポーツマネジメントコース))	専任担当科目数(a)	19.76	19.76	
			兼任担当科目数(b)	4.24	4.24	
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	82.33	82.33	
			専任担当科目数(a)	0	25	
			兼任担当科目数(b)	9	28	
	総合基礎科目 (2020年度以降入学生)		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	47.17	
			専任担当科目数(a)	171	171	
			兼任担当科目数(b)	25	25	
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	87.24	87.24	
			専任担当科目数(a)	0	26	
	学部基礎科目 (2020年度以降入学生)		兼任担当科目数(b)	0	10	
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	72.22	
			専任担当科目数(a)	6	20.56	
			兼任担当科目数(b)	2	3.44	
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	75	85.67	
	社会人基礎力プログ ラム (2015年度以降入学生)	学科共通 (商学科/観光マネジメント学科/経営情報学科)	専任担当科目数(a)	34.37	34.37	
			兼任担当科目数(b)	15.08	15.08	
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	69.5	69.5	
			専任担当科目数(a)	0	27	
			兼任担当科目数(b)	0	12	
	学部基礎プログラム 総合基礎 (2015年度以降入学生)		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	69.23	

		学部基礎プログラム 専門基礎（2015年度以降入学生）		専任担当科目数(a)	2	27
		課題研究プログラム (2015年度以降入学生)		兼任担当科目数(b)	4	8
				専兼比率 (a/(a+b)*100)	33.33	77.14
		基礎演習科目群 (2014年度以前入学生)	学科共通 (経営情報学科)	専任担当科目数(a)	164	164
				兼任担当科目数(b)	22	22
				専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	88.17
		国際理解力育成科目群 (2014年度以前入学生)		専任担当科目数(a)	0	27
				兼任担当科目数(b)	2	12
				専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	69.23
		多角的思考力育成科目群 (2014年度以前入学生)		専任担当科目数(a)	0	0
				兼任担当科目数(b)	0	0
				専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	0
		専門力育成科目群 学部専門科目 (2014年度以前入学生)		専任担当科目数(a)	0	25
				兼任担当科目数(b)	2	8
				専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	75.76
				専任担当科目数(a)	160	234
				兼任担当科目数(b)	26	65
				専兼比率 (a/(a+b)*100)	86.02	78.26
商学部	商学科	学科基本科目 (2020年度以降入学生)	-	専任担当科目数(a)	0	4
				兼任担当科目数(b)	0	6
				専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	40

		経営情報学科（情報マネジメントコース／スポーツマネジメントコース）	専任担当科目数(a)	0	14
			兼任担当科目数(b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	100
	学科専門科目 (2020年度以降入学生)	-	専任担当科目数(a)	0	15
			兼任担当科目数(b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	100
	経営情報学科（情報マネジメントコース）	専任担当科目数(a)	0	17	
		兼任担当科目数(b)	0	0	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	100	
	経営情報学科（情報マネジメントコース／スポーツマネジメントコース）	専任担当科目数(a)	0	2	
		兼任担当科目数(b)	0	0	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	100	
	学科自由選択科目 (2020年度以降入学生)	-	専任担当科目数(a)	0	5
			兼任担当科目数(b)	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	100
	教職科目 (2020年度以降入学生)	-	専任担当科目数(a)	0	5.5
			兼任担当科目数(b)	0	10.5
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	34.38
	専門プログラム (2015年度以降入学生)	-	専任担当科目数(a)	0	28
			兼任担当科目数(b)	0	24
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	53.85
	経営情報学科	専任担当科目数(a)	0	8	
		兼任担当科目数(b)	0	4	
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	66.67	

		観光マネジメント学科/経営情報学科	専任担当科目数(a)	0	3
			兼任担当科目数(b)	0	3
			専兼任比率 (a/(a+b)*100)	0	50
			専任担当科目数(a)	0	4
	フロンティアプログラム (2015年度以降入学生)	-	兼任担当科目数(b)	0	8
			専兼任比率 (a/(a+b)*100)	0	33.33
		経営情報学科	専任担当科目数(a)	0	1
			兼任担当科目数(b)	0	7
			専兼任比率 (a/(a+b)*100)	0	12.5
		観光マネジメント学科/経営情報学科	専任担当科目数(a)	0	5
			兼任担当科目数(b)	0	0
			専兼任比率 (a/(a+b)*100)	0	100
	教職科目 (2015年度以降入学生)	-	専任担当科目数(a)	0	5.5
			兼任担当科目数(b)	0	10.5
			専兼任比率 (a/(a+b)*100)	0	34.38
	観光マネジメント学科	学科基本科目 (2020年度以降入学生)	専任担当科目数(a)	4	10
			兼任担当科目数(b)	0	4
			専兼任比率 (a/(a+b)*100)	100	71.43
		学科専門科目 (2020年度以降入学生)	専任担当科目数(a)	0	12
			兼任担当科目数(b)	0	15
			専兼任比率 (a/(a+b)*100)	0	44.44
		学科自由選択科目 (2020年度以降入学生)	専任担当科目数(a)	0	2
			兼任担当科目数(b)	0	0
			専兼任比率 (a/(a+b)*100)	0	100

		専門プログラム (2015年度以降入学者)	-	専任担当科目数(a)	0	15
				兼任担当科目数(b)	0	9
				専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	62.5
			商学科/経営情報学科	専任担当科目数(a)	0	3
				兼任担当科目数(b)	0	3
				専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	50
		フロンティアプログラム (2015年度以降入学者)	-	専任担当科目数(a)	0	6
				兼任担当科目数(b)	0	10
				専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	37.5
			商学科/経営情報学科	専任担当科目数(a)	0	5
				兼任担当科目数(b)	0	0
				専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	100
商学部	経営情報学科	学科基本科目 (2020年度以降入学者) ※情報マネジメントコース	-	専任担当科目数(a)	4	14
				兼任担当科目数(b)	0	3
				専兼比率 (a/(a+b)*100)	100	82.35
			商学科	専任担当科目数(a)	4	16
				兼任担当科目数(b)	0	2
				専兼比率 (a/(a+b)*100)	100	88.89
		学科専門科目 (2020年度以降入学者) ※情報マネジメントコース	商学科	専任担当科目数(a)	0	17
				兼任担当科目数(b)	0	6
				専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	73.91
		学科自由選択科目 (2020年度以降入学者) ※情報マネジメントコース	商学科	専任担当科目数(a)	0	3
				兼任担当科目数(b)	0	0
				専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	100

		専任担当科目数(a)	0	2
		兼任担当科目数(b)	0	0
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	100
	学科基本科目 (2020年度以降入学生) ※スポーツマネジメントコース	-	専任担当科目数(a)	3
			兼任担当科目数(b)	1
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	75
				82.35
		商学科	専任担当科目数(a)	0
			兼任担当科目数(b)	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0
				88.89
	学科専門科目 (2020年度以降入学生) ※スポーツマネジメントコース	-	専任担当科目数(a)	0
			兼任担当科目数(b)	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0
				70
	学科自由選択科目 (2020年度以降入学生) ※スポーツマネジメントコース	-	専任担当科目数(a)	0
			兼任担当科目数(b)	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0
				75
	専門プログラム (2015年度以降入学生)	-	専任担当科目数(a)	0
			兼任担当科目数(b)	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0
				57.89
		商学科	専任担当科目数(a)	0
			兼任担当科目数(b)	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0
				66.67
		商学科/観光マネジメント学科	専任担当科目数(a)	0
			兼任担当科目数(b)	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	0
				50

フロンティアプログラム (2015年度以降入学生)	-	専任担当科目数(a)	0	9
		兼任担当科目数(b)	0	1
		専兼任比率 (a/(a+b)*100)	0	90
		専任担当科目数(a)	0	1
	商学科	兼任担当科目数(b)	0	7
		専兼任比率 (a/(a+b)*100)	0	12.5
		専任担当科目数(a)	0	5
		兼任担当科目数(b)	0	0
	商学科/観光マネジメント学科	専兼任比率 (a/(a+b)*100)	0	100
		専任担当科目数(a)	0	17
		兼任担当科目数(b)	0	13
		専兼任比率 (a/(a+b)*100)	0	56.67
専門力育成科目群 学科専門科目 (2014年度以前入学生)	-	専任担当科目数(a)	0	17
		兼任担当科目数(b)	0	13
		専兼任比率 (a/(a+b)*100)	0	56.67

- ① 学部のみを記載すること。
- ② 実働している科目数のみを記載すること。卒業要件の可否は問わない。募集停止している学部、学科も、学生が在籍している場合は記載すること。
- ③ 「専任担当科目数」欄は、他学部・大学院研究科・研究所等の専任教員による兼任科目も含めること。
- ④ 「専門教育」欄及び「教養教育」欄は、大学の設定する区分に応じて名称を記載すること。
- ⑤ セメスター制などを採用しており、各学期ごとの状況に差がある場合は、学期ごとに作表すること。
- ⑥ 複数の学部、学科等にまたがる場合は、共通の欄を新たに設けて記載すること。
- ⑦ 同一科目を週複数回実施している場合、同一教員による実施で専任教員が担当する場合は、専任担当科目数が1、兼任教員が担当する場合は、兼任担当科目数が1となる。
複数教員による実施で専任教員が担当する場合は、専任担当科目数が1、専任教員と兼任教員がそれぞれ担当する場合は、専任担当科目数が0.5、兼任担当科目数が0.5となる。（例：一科目で4クラスに分かれ、兼任が2クラス、専任が2クラス担当する場合、専任0.5、兼任0.5）
- ⑧ 実験、実習等一つの科目を兼任教員を含む複数の教員が担当する場合は、人数比による数値を記載すること。（例：専任4人、兼任1人で担当の場合、専任0.8、兼任0.2）
- ⑨ 小数点以下の端数について、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで記載すること。
- ⑩ 大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読み替え、実情に応じて記載すること。

表4-2

職員数と職員構成（正職員・嘱託・パート・派遣別、男女別、年齢別）

	正職員	嘱託	パート (アルバイト も含む)	派遣	合計
人数	35	10	11	1	57
%	61.4%	17.5%	19.3%	1.8%	100.0%

	正職員						
	男	うち 管理職	女	うち 管理職	男女 正職員 合計	管理職 合計	正職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)
20歳代	0	0	5	0	5	0	8.8%
30歳代	2	0	10	0	12	0	21.1%
40歳代	6	3	12	3	18	6	31.6%
50歳代	8	6	8	1	16	7	28.1%
60歳代	3	2	2	1	5	3	8.8%
その他	1	0	0	0	1	0	1.8%
合計	20	11	37	5	57	16	100.0%

定年	63歳
役職定年	歳
選択定年	歳

「管理職の定義欄」(記述)

(例)課長以上
マネージャー以上

- ① 役職定年及び選択定年がある場合は記載すること。
- ② 管理職の定義を「管理職の定義欄」に記載すること。
- ③ パートの欄には臨時職員等も含めて記載し、欄外にその旨を記載すること。
- ④ 派遣には紹介予定派遣者を含めて記載すること。
- ⑤ 附属施設の医療系の職員は、別表を作成すること。ただし、大学職員としてカウントしている場合は、含めて記載すること。
- ⑥ 法人本部を設置している場合、法人本部の職員として発令されている者であっても大学等の業務を行っている場合は、その職員数を含めて算出し、欄外にその旨を記載すること。

表5-1
財務情報の公表（前年度実績）

【閲覧の方法】

閲覧の方法 (自由筆記)	財務情報の閲覧については、閲覧希望者の申請に基づき閲覧日時、場所を通知し閲覧できることとしている。
-----------------	---

【その他の開示方法】

自己点検・評価報告書			学内広報誌			大学機関紙			財務状況に関する報告書			学内LAN			ホームページ(ウェブサイト等)			その他(一般向けの経済紙等)			開示請求があれば対応する		
資金	事業	貸借	資金	事業	貸借	資金	事業	貸借	資金	事業	貸借	資金	事業	貸借	資金	事業	貸借	資金	事業	貸借	資金	事業	貸借
						○	○	○	○	○	○				○	○	○				○	○	○

- ① 財務情報の閲覧の方法を自由筆記すること。
- ② 【その他の開示方法】について、あてはまる部分に○印を記載すること。
- ③ 受審前々年度決算の資金収支計算書（資金）・事業活動収支計算書（事業）・貸借対照表（貸借）について、受審前年度に公表したものすべて記載すること。

表5-2
事業活動収支計算書関係比率（法人全体のもの）

	比 率	計算式	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備 考
1	人件費比率	<u>人件費</u> <u>経常収入</u>	51.2%	48.7%	51.0%	46.8%	45.2%	
2	人件費依存率	<u>人件費</u> <u>学生生徒等納付金</u>	66.3%	63.8%	67.8%	57.9%	55.3%	
3	教育研究経費比率	<u>教育研究経費</u> <u>経常収入</u>	38.7%	34.9%	34.3%	32.4%	34.6%	
4	管理経費比率	<u>管理経費</u> <u>経常収入</u>	17.1%	14.7%	15.0%	10.9%	10.6%	
5	借入金等利息比率	<u>借入金等利息</u> <u>経常収入</u>	0.4%	0.3%	0.3%	0.2%	0.2%	
6	事業活動収支差額比率	<u>基本金組入前當年度收支差額</u> <u>事業活動収入</u>	-14.5%	5.7%	-43.1%	6.0%	9.5%	
7	基本金組入後収支比率	<u>事業活動支出</u> <u>事業活動収入 - 基本金組入額</u>	114.5%	94.3%	156.3%	97.8%	105.3%	
8	学生生徒等納付金比率	<u>学生生徒等納付金</u> <u>経常収入</u>	77.3%	76.3%	75.3%	80.8%	81.7%	
9	寄付金比率	<u>寄付金</u> <u>事業活動収入</u>	1.8%	1.4%	1.7%	0.5%	1.4%	
	経常寄付金比率	<u>教育活動収支の寄付金</u> <u>経常収入</u>	0.4%	0.9%	1.6%	0.5%	1.5%	
10	補助金比率	<u>補助金</u> <u>事業活動収入</u>	13.8%	25.1%	10.1%	9.0%	9.4%	
	経常補助金比率	<u>教育活動収支の補助金</u> <u>経常収入</u>	13.0%	12.8%	10.0%	8.9%	9.2%	
11	基本金組入率	<u>基本金組入額</u> <u>事業活動収入</u>	0.0%	0.0%	8.5%	3.9%	14.1%	
12	減価償却額比率	<u>減価償却額</u> <u>経常支出</u>	8.4%	7.7%	8.3%	7.4%	7.3%	
13	経常収支差額比率	<u>経常収支差額</u> <u>経常収入</u>	-7.4%	1.3%	-0.5%	9.7%	9.4%	
14	教育活動収支差額比率	<u>教育活動収支差額</u> <u>教育活動収入計</u>	-7.6%	1.1%	-1.1%	8.2%	7.5%	

① 平成27年度からの「学校法人会計基準」に基づく事業活動収支計算書を用いて、表に示された計算式により、比率を記載すること。

なお、法人として当該大学のみを運営している場合は、表5-2のみを作成し、表5-3には記載しないこと。

ただし、医・歯学部などで附属病院を併設している場合には、表5-3も作成すること。

表5-4
貸借対照表関係比率（法人全体のもの）

比率	計算式	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
1 固定資産構成比率	<u>固定資産</u> <u>総資産</u>	90.1%	89.1%	88.2%	89.0%	90.0%	
2 有形固定資産構成比率	<u>有形固定資産</u> <u>総資産</u>	78.1%	76.3%	70.3%	70.8%	70.8%	
3 特定資産構成比率	<u>特定資産</u> <u>総資産</u>	2.2%	1.9%	2.9%	2.4%	2.5%	
4 流動資産構成比率	<u>流動資産</u> <u>総資産</u>	9.9%	10.9%	11.8%	11.0%	10.0%	
5 固定負債構成比率	<u>固定負債</u> <u>総負債+純資産</u>	6.2%	9.4%	9.7%	9.2%	8.8%	
6 流動負債構成比率	<u>流動負債</u> <u>総負債+純資産</u>	5.8%	8.7%	7.1%	5.7%	5.6%	
7 内部留保資産比率	<u>運用資産-総負債</u> <u>総資産</u>	4.8%	-1.2%	7.2%	9.2%	9.6%	
8 運用資産余裕比率	<u>運用資産-外部負債</u> <u>経常支出</u>	99.6%	57.8%	107.1%	135.0%	136.3%	
9 純資産構成比率	<u>純資産</u> <u>総負債+純資産</u>	88.0%	82.0%	83.3%	85.1%	85.6%	
10 繰越収支差額構成比率	<u>繰越収支差額</u> <u>総負債+純資産</u>	-22.1%	-19.1%	-9.9%	-9.7%	-10.3%	
11 固定比率	<u>固定資産</u> <u>純資産</u>	102.5%	108.7%	105.9%	104.6%	105.2%	
12 固定長期適合率	<u>固定資産</u> <u>純資産+固定負債</u>	95.7%	97.5%	94.8%	94.4%	95.4%	
13 流動比率	<u>流動資産</u> <u>流動負債</u>	169.8%	126.1%	167.9%	193.0%	177.4%	
14 総負債比率	<u>総負債</u> <u>総資産</u>	12.0%	18.0%	16.7%	14.9%	14.4%	
15 負債比率	<u>総負債</u> <u>純資産</u>	13.7%	22.0%	20.1%	17.5%	16.9%	
16 前受金保有率	<u>現金預金</u> <u>前受金</u>	211.3%	191.4%	245.3%	238.4%	220.0%	
17 退職給与引当特定資産保有率	<u>退職給与引当特定資産</u> <u>退職給与引当金</u>	50.1%	50.2%	39.1%	40.2%	41.1%	
18 基本金比率	<u>基本金</u> <u>基本金要組入額</u>	88.8%	88.8%	86.2%	87.7%	87.7%	
19 減価償却比率	<u>減価償却累計額(図書を除く)</u> <u>減価償却資産取得価額(図書を除く)</u>	49.9%	44.0%	47.5%	49.0%	50.4%	
20 積立率	<u>運用資産</u> <u>要積立額</u>	74.0%	88.8%	134.0%	135.8%	135.9%	

① 平成27年度からの「学校法人会計基準」に基づく貸借対照表を用いて、表に示された計算式により、比率を記載すること。

表5-5

要積立額に対する金融資産の状況（法人全体のもの）（過去5年間）

(単位：千円)

	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	要積立額	金融資産								
退職給与引当金	514,663	0	486,456	0	475,336	0	463,144	0	464,890	0
減価償却累計額	3,419,231	0	3,259,182	0	2,541,281	0	2,648,720	0	2,758,893	0
2号基本金引当資産	0	0	0	0	150,000	0	99,121	0	100,000	0
3号基本金引当資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4号基本金	119,000		119,000		119,000		119,000		119,000	
借入金	264,540		1,078,770		718,344		663,428		608,520	
未払金・割賦金	911,89		135,431		210,071		51,262		70,502	
その他引当特定資産		258,000		244,000		186,000		186,000		191,000
現金預金		1,134,514		1,081,579		1,277,594		1,239,467		1,128,148
有価証券		604,971		840,374		1,201,113		1,281,346		1,416,007
未収入金		38,536		319,788		113,981		22,990		29,792
計	4,408,623	2,036,021	5,078,839	2,485,741	4,214,032	2,778,688	4,044,675	2,729,803	4,121,805	2,764,947
総資産		11,889,849		12,891,545		11,776,557		11,647,722		11,778,502
総資産に対する金融資産の割合		17%		19%		24%		23%		23%
4号基本金に対する現金預金の割合		953%		909%		1074%		1042%		948%

学生生徒等納付金に係る学生数

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
横浜商科大学	1,157	1,244	1,295	1,349	1,396
合計	1,157	1,244	1,295	1,349	1,396

① 「学校法人会計基準」に基づく貸借対照表を参照して記載すること。

② 「学生生徒等納付金に係る学生数」の欄には大学及び大学院のほか、同一法人内の他の学校も含めて記載すること。